

平成26年度第16回政策会議の結果概要

- 1 開催日時：平成27年1月30日（金）9:15～9:25
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 結果概要：以下のとおり
（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

議題1 「県民の声を受けて」公表分の概要について

●竹内戦略企画部長（資料1に基づき説明）

県民の声を受けて、1月5日及び同月16日付けで県ホームページに公表した概要であるが、県民の声の件数は18件で、県の対応件数は19件であった。

主な内容としては、職員に関するものとして、歩きタバコについての苦情が1件、交通事故相談についてのお礼が1件寄せられている。

また、職員の気付きにつながると思われるものとして、総合博物館の駐車場とエレベータについての苦情を1件あげている。

なお、県政への反映区分のうち「県民の声を受けて実施した」案件で、業務の改善等へ反映したものとして、三重県職員採用のホームページについての提案意見が1件あった。

各部局においては、内容をよく確認し、適切な対応をお願いしたい。

（質疑等なし）

議題2 高病原性鳥インフルエンザについて

●水島農林水産副部長

高病原性鳥インフルエンザについて、近隣国で多数の発生がみられ、国内でも5例の発生がみられている。この機会に情報共有させていただきたい。

●斎藤畜産課長（資料2に基づき説明）

海外での発生状況、国内での発生状況、本県の状況、今年度の取組、今後の対応、隣接県及び本県で発生した場合の対応について、資料を用いて説明。

☆渡邊危機管理統括監

平成23年の本県での発生は10日間で2例が連発し、慣れない対応の中、当時は徹夜で防疫対応に当たった。平成22年から23年にかけて国内で24例の発生があり、1月が9例、2月が11例、3月が3例と2月が発生のピークだった。今年度はすでに国内で5例の発生があり、危機感が高まっている。発生となれば、明日からすぐに対応するという急を要することのため、職員に意識をもっていただくようお願いする。